



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月6日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤川 祐樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡村 淳弘

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	42,432	19.2	67		1,170	54.8	666	
2022年3月期第3四半期	35,590	11.3	2,541		2,588		3,843	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 669百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 3,845百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	32.16	26.72
2022年3月期第3四半期	180.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	48,142	30,603	63.5
2022年3月期	48,021	31,147	64.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 30,587百万円 2022年3月期 31,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		22.00		22.00	44.00
2023年3月期		22.00			
2023年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	17.3	0		1,300	47.4	700		33.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	22,777,370 株	2022年3月期	22,777,370 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,224,130 株	2022年3月期	2,046,694 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	20,706,963 株	2022年3月期3Q	21,318,390 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長期化している新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、3月下旬のまん延防止等重点措置の解除に伴い一時的に緩和したものの、7月以降の感染再拡大に加え、国際情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まり、原材料・エネルギー価格の高騰、円安の進行などにより、物価が高水準で推移する中、極めて先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、新型コロナウイルスの水際対策が徐々に緩和され、客数回復への期待が高まる一方で、新規感染者数は未だ不安定な推移であり、コロナ禍におけるライフスタイルの変化により夜間帯の外食の自粛傾向が続いております。また、原材料費・電力料等の著しいコスト増により、さらに厳しい経営環境となっております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、お客様と従業員の安全・安心を第一にウィズコロナに対応した店舗の環境作りに取り組んでまいりました。また、当社として初めてとなるM&Aによる新業態の獲得、派生業態の開発・ブラッシュアップに加え、経年劣化が認められる既存店の内外装に係るメンテナンスを行い、既存店売上の回復に注力する一方で、不採算店舗を中心に退店や業態変更を実施することで業績の改善に努めてまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営店2店舗、生麺専門鎌倉パスタ直営店5店舗、神戸元町ドリア直営店7店舗、サンマルクカフェ直営店6店舗、倉式珈琲店直営店1店舗をそれぞれ出店(当第3四半期連結累計期間出店数：直営店21店舗)し、これにより当社グループ全業態の当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店798店舗、フランチャイズ店29店舗、合計827店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高424億32百万円(前年同期比19.2%増)、経常利益11億70百万円(前年同期比54.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益6億66百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失38億43百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は245億16百万円(前年同期比25.0%増)、営業利益は9億92百万円(前年同期営業損失7億28百万円)となりました。

喫茶事業売上高は179億16百万円(前年同期比12.1%増)、営業利益は54百万円(前年同期営業損失8億22百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は481億42百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億21百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は203億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億23百万円の増加となりました。これは、有形固定資産の取得ならびに配当金の支払等により、現金及び預金が10億9百万円減少した一方、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったことにより、売掛金が13億76百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は278億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億2百万円の減少となりました。これは減価償却費ならびに減損損失の計上等により有形固定資産が3億19百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は65億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億43百万円の増加となりました。これは主に買掛金が5億5百万円、未払金が3億85百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定負債は109億43百万円となり前連結会計年度末と比較して2億78百万円の減少となりました。これは主に資産除去債務が2億3百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して5億43百万円減少して306億3百万円となりました。この結果、自己資本比率は63.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年11月11日の四半期決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,640,081	14,630,170
売掛金	3,509,740	4,886,304
原材料及び貯蔵品	316,732	404,986
その他	620,176	884,611
貸倒引当金	△371,420	△467,132
流動資産合計	19,715,310	20,338,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,638,888	12,237,899
土地	3,648,228	3,648,228
その他(純額)	630,986	712,336
有形固定資産合計	16,918,103	16,598,464
無形固定資産		
その他	140,336	127,211
無形固定資産合計	140,336	127,211
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,513,537	8,389,394
その他	2,735,051	2,689,711
貸倒引当金	△738	△738
投資その他の資産合計	11,247,850	11,078,368
固定資産合計	28,306,290	27,804,043
資産合計	48,021,601	48,142,983
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,715,522	2,221,004
未払金	2,516,325	2,901,485
未払法人税等	551,827	198,080
引当金	79,687	9,078
資産除去債務	29,595	219,832
未払消費税等	449,846	633,391
その他	308,932	412,463
流動負債合計	5,651,738	6,595,338
固定負債		
社債	6,047,451	6,038,901
退職給付に係る負債	274,284	301,279
資産除去債務	4,448,108	4,244,848
その他	452,229	358,678
固定負債合計	11,222,074	10,943,709
負債合計	16,873,813	17,539,047

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	30,807,704	30,548,224
自己株式	△4,450,122	△4,738,323
株主資本合計	31,127,559	30,579,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,423	7,252
その他の包括利益累計額合計	3,423	7,252
新株予約権	16,805	16,805
純資産合計	31,147,787	30,603,936
負債純資産合計	48,021,601	48,142,983

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	35,590,796	42,432,448
売上原価	7,960,303	9,803,624
売上総利益	27,630,492	32,628,824
販売費及び一般管理費	30,171,678	32,696,367
営業損失(△)	△2,541,186	△67,543
営業外収益		
受取利息	3,094	3,074
受取配当金	1,675	2,162
受取賃貸料	176,220	187,643
感染拡大防止協力金	5,309,547	1,081,249
その他	61,891	185,176
営業外収益合計	5,552,428	1,459,307
営業外費用		
支払利息	6,274	—
支払賃借料	150,115	164,056
社債発行費	220,308	—
その他	45,576	57,491
営業外費用合計	422,275	221,548
経常利益	2,588,966	1,170,215
特別利益		
助成金収入	348,561	76,116
特別利益合計	348,561	76,116
特別損失		
固定資産除却損	114,262	117,852
減損損失	2,351,403	185,260
貸倒引当金繰入額	—	95,000
繰上返済手数料	23,892	—
新型コロナウイルス感染症による損失	223,032	—
特別損失合計	2,712,590	398,112
税金等調整前四半期純利益	224,936	848,219
法人税、住民税及び事業税	892,316	225,289
法人税等調整額	3,176,214	△43,070
法人税等合計	4,068,531	182,219
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,843,594	666,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,843,594	666,000

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,843,594	666,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,980	3,829
その他の包括利益合計	△1,980	3,829
四半期包括利益	△3,845,575	669,829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,845,575	669,829
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(繰上返済手数料の内容)

長期借入金の一部期限前返済を実施したことに伴う手数料であります。

(新型コロナウイルス感染症による影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

四半期連結損益計算書に記載されている「助成金収入」は、新型コロナウイルス感染症にかかる雇用調整助成金等であります。また、「新型コロナウイルス感染症による損失」は、新型コロナウイルス感染症に伴う、休業中店舗の人件費、地代家賃及び減価償却費であります。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	19,120,758	15,696,902	34,817,660	—	34,817,660
ロイヤリティ収入	66,290	24,267	90,558	—	90,558
FC関連等売上	425,064	257,512	682,576	—	682,576
外部顧客への売上高	19,612,113	15,978,682	35,590,796	—	35,590,796
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,612,113	15,978,682	35,590,796	—	35,590,796
セグメント損失(△)	△728,774	△822,800	△1,551,574	△989,611	△2,541,186

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△989,611千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗ならびに収益性の低下した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで1,206,773千円、「喫茶」セグメントで1,144,629千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	23,977,256	17,611,012	41,588,268	—	41,588,268
ロイヤリティ収入	66,553	27,300	93,853	—	93,853
FC関連等売上	472,243	278,083	750,326	—	750,326
外部顧客への売上高	24,516,052	17,916,396	42,432,448	—	42,432,448
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	24,516,052	17,916,396	42,432,448	—	42,432,448
セグメント利益	992,665	54,737	1,047,402	△1,114,945	△67,543

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,114,945千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2022年7月1日付にて株式会社サンマルク、株式会社バケット及び株式会社函館市場を当社に吸収合併し、当社の実験業態を運営する事業開発部と併せ、レストラン事業部として、レストラン業態の実験、可能性を追求することとしたことに伴い、従来、「その他」に含まれていた実験業態に係る事業を「レストラン事業」の区分に含めております。

なお、当第3四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度に開示した第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントとの間に相違が見られます。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」「喫茶」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗ならびに収益性の低下した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで102,253千円、「喫茶」セグメントで83,007千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

第2四半期連結累計期間より、セグメント区分の変更を行っており、前期比較については、変更後の区分方法に組み替えたものによっております。詳細につきましては、前記「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報) 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	6,159,400	130.2
喫茶	3,702,369	112.5
合計	9,861,770	123.0

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	24,516,052	125.0
喫茶	17,916,396	112.1
合計	42,432,448	119.2

(3) 種類別販売実績

当第3四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		FC関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	23,977,256	125.4	66,553	100.4	472,243	111.1	24,516,052	125.0
喫茶	17,611,012	112.2	27,300	112.5	278,083	108.0	17,916,396	112.1
合計	41,588,268	119.4	93,853	103.6	750,326	109.9	42,432,448	119.2